

生産性向上支援訓練カリキュラム

B. 生涯キャリア形成	求められる役割に対応できるスキルを学ぼう！
役割の変化への対応	中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成

コースのねらい	中堅・ベテラン従業員が職務の棚卸を通じて今後求められる役割を再確認した上で、役割の変化に対して円滑に対応できるよう知識と技能を習得する。
---------	--

対象	(中堅・ベテラン層向け(45歳以上推奨)) ・後輩従業員を指導する方 ・積み上げた自身の強み・弱みを分析したい方
----	--

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1 職務の棚卸し	(1) 成し遂げてきたことを整理する役割 ①自分の特性について考える ②自分の今までの仕事を考える	1.0
	2 求められる役割	(1) 求められる立場と役割～周囲の期待と自覚 ①周囲のメンバーの立場で考えてみる ②上司の立場で考える	0.5
	3 後輩従業員に対する相談・援助・指導スキル	(1) 指導・教育のポイント ①OJTとは ②OJTの本質 ～「考え方」の軸を認識させる ③「準備」、「継続」の重要性 ④計算されたOJT実施のために	3.0
		(2) 育成計画の立て方 ①自分の業務の洗い出し ②ステップごとの目標を立てる ③目標を達成するための具体的内容を設定する ④具体的指導を行う適任者を決める	
	4 役割の変化に応じた他者との関係構築スキル	(1) 周囲との良好な関係構築 ～前向きなコミュニケーション ①コミュニケーションの土壌を作るひと工夫 ②思いを相手に伝える ③部下・後輩に動いてもらうコミュニケーション	1.5
演習	【個人ワーク】自分の特性(長所・短所)についてできるだけ多く書き出す 【個人ワーク】これまで携わってきた業務内容を書き出し、そこで身に付けた知識やスキルを書き出す 【個人ワーク+共有】自分が部下・後輩の立場だったら、先輩・上司であるあなたに何を求めるかを考える 【個人ワーク+共有】自分が上司の立場だったとしたら、部下であるあなたに何を求めるかを考える 【個人ワーク】部下や後輩に引き継ぐべき業務を考え、マトリクスにまとめる 【個人ワーク】部下や後輩の育成計画をステップ毎に考える 【グループワーク】報告しなければと思いつつ、気後れして後回しにしてしまった経験を共有する 【個人ワーク】新人・若手のほめるところを発見する 【グループワーク】注意しなければならぬと思いつつ、ためらってしまうことについて、他のメンバーはどのようにしているかを確認する 【グループワーク】周囲と関係構築をするための工夫を共有する		基本項目に含む
合計時間			6.0

カリキュラム作成のポイント
本訓練は職場において部下・後輩指導の役割を担う中堅・ベテラン従業員の方を対象とした訓練になります。部下・後輩を指導するために、まずは自身の経験を伝えるための準備として棚卸しとマインドセットを行います。その後指導・教育の具体的なやり方やコミュニケーション法を学び、現場で部下・後輩育成が実践できる人材になっていただきます。

備考